

令和 6 年度指定都市社会教育主管課長会議及び社会教育委員連絡協議会 参加報告

新潟市社会教育委員 江口 和美

開催日時：令和 6 年 7 月 5 日（金）13：30～15：30

開催方法：WEB 開催（「Zoom」を使用）

参加者：各指定都市社会教育委員、各指定都市社会教育主管課長等

担当事務局：京都市

今回は協議題 3 つ（以下で概要報告）に加え、一般社団法人全国社会教育委員連合表彰者として 4 名の推薦を決定し、来年度の担当事務局は神戸市であることを確認の上、散会した。

協議題①【仙台市】PTA に関する課題

背景：任意加入であるのに強制加入させられたとの保護者からのクレーム増加を踏まえ、任意加入の周知を図ることで加入率の減少が見込まれる状況。教職員の働き方改革を視野に学校の負担を考慮。PTA 会費の使途に関しては、チョークやワックス等の物品を購入していた等の新聞報道（2021 年 12 月）があり問題意識が高い。

- ・ PTA 加入に際しての任意加入であること等の周知や加入申込書等について
- ・ 個人情報の取り扱いについて（仙台市では PTA 関連で裁判例が出ている）
- ・ 会費徴収の方法等について（PTA 会長から学校長へ委託の場合、学校の事務負担が大）
- ・ PTA 会費の使途について（教育活動への支出等に関して）

【さいたま市】 やはり、加入率は減少。任意加入である旨に関しては通知を発出、加えて校長会に出向いて説明。但し、任意加入である旨を知らせる際は併せて PTA の意義等についても説明するようにしている。PTA 会費の使途については、物品は原則公費。PTA 会員の総意による寄付は受け入れ手続きを踏んで受け入れている。

【京都市】 加入率は減少していないかとの**【仙台市】**の問いに答え、R2 年度は約 98%、任意加入である説明を徹底して以降、毎年 1% ずつくらい加入率が減少。現在、92.1%。

【仙台市】 学校への PTA 事務委託契約を有償化している自治体はありますか？→ない模様。

協議題②【静岡市】【浜松市】【堺市】地域学校協働活動について

論点が多いので議長権限によりポイントを 2 つに絞って…

- ① 地域の人材確保と活用
- ② 地域人材の活用による学校負担の軽減

【川崎市】 地域教育会議（25 年以上前）が活動していたため、その教育会議を基礎に地域学校協働活動を支えている。

【横浜市】 平成 19 年からボランティア養成に取り組んできた。人材不足、高齢化に直面。コーディネート者の連携を図るため交流会等も実施。

【相模原市】 モデル事業を実施中。R4 から 3 年のモデル事業。2 中学校区を対象。都市部の 1 中学・2 小学校（1 名の推進員で実施、本部はまだ立ち上がっていない）と中山間地域の義務教育学校の 2 中学校区。都市部では、居場所づくり、クラスに入れない児童生徒がいつでも出入りできるクラスを地域の協力を得て設置。義務教育学校は農業体験等。元

教員、元民生委員などの方が中心。

【北九州市】 PTAの方、民生委員、自治会役員等を中心に依頼し、確保。退職者が中心。PTAや自治会も加入率が低下していて、後継者の確保は苦慮。

【熊本市】 今年5月からモデル事業を始めた。学校の運営協議会と地域学校協働活動推進本部の一体的取り組みを推進中。まちづくりセンター等他部局の地域関連の部署・人材も活用。予算化ができていないので、来年度からの予算化を目指している。

【千葉市】 地域コーディネーターを配置。元教員、PTA役員等経験者、自治会役員経験者等を中心。人材を確保するため、やめるときは次の人を紹介してもらう制度にしている。

協議題③ 【京都市】 学校施設の開放事業について

背景：京都市では鍵の管理、利用料の徴収管理等は基本的に地域の管理運営委員会が担っているが人材不足で、教員が担っているところが増加している状況。

【札幌市】 自主管理方式（地域での）とセンター管理方式の両方で運用。担当は。スポーツ系と文化系の2分別。センター方式は業務委託。

【新潟市】 コンビニや近隣の社会教育施設等に鍵の貸し出し管理を月5,000円で委託をしている学校とシルバー人材センターの活用でまかなっている学校がある。利用状況は区役所が把握。（予約システムはどうなっているのだろう…。）

【神戸市】 インターネットによる予約システムをとりモーターロックシステムを「まちかぎりモート」として運用し、無人管理に取り組んでいる。

【京都市】 が新潟市に質問、コンビニ委託の方法等。回答は以下の通り。

コンビニ委託は12校。利用カードを提示し鍵を貸してもらう方式。借りる人は貸し出し簿に記入し、コンビニは月1回貸し出し簿を区役所に提出。基本的に区役所がメインで事務を担っている。新潟市、シルバー人材活用経費について。12校。要求ベースの予算では8500万円。各校2名ずつを配置。

【京都市】 が神戸市に質問。課題や問題点はある？回答は以下の通り。

無人管理なので利用種目別の利用や、施錠忘れ、空調の切り忘れ等がある。

夜間の貸し出しは初めてなので、騒音、駐車の問題等が発生。

学校施設管理にしても、無人管理にしても、どちらにも問題があるので、検討会議を今年立ち上げた。R8の部活動完全移行の問題と施設開放のすみわけも課題。

その他

今回は不採用であったが、新潟市は「障がい者の学びの機会の提供に向けた取組について」を協議題として提案し、提案の理由は以下の通りとされていた。

（提案理由）学校卒業後の障がい者が、生涯を通じて学び、社会参加できるよう、ともに学び生きる共生社会の実現に向けた取組が急がれているが、その学習機会を提供できる場の仕組みづくりに苦慮している。

ボランティアを含む民間団体等と連携して取り組むことが必要であると感じているが、公民館を含め、まだそのノウハウに欠けており、手をつけられていない状況である。

各市で取り組まれている事例や配慮すべきこと等があったらご教授いただきたい。本件は、社会教育委員会議で取り扱わなくて良いのか…少し疑問に思った。

以上